

お正月から、
何の頼みかと思ったら、
こんなことを...♡

っ
っ
っ

ズ



このように、
手でお鎮めすれば
良いのですよね...♡



いんち

いんち

ひゃっ?!
な、なにを...!

ふん
ふん



あっ...
こちらも
お望みでしたか...



あ

あ

あ

あ

あっ♡
あなたのソレを
お鎮めするだけの
お話だったのに、
私までこのような
事をされるのは...♡



大分、先端が
潤われて
来ましたね...♡
...私は構いません。
どうかこのまま——





い
や?
?

い
や?
?

い
や?
?

あなたさまの...
力強く私の手の中で
跳ねております...♡
よほど溜めて
いらしたのですね♡



ぴん

ぴん

ぴん

ぴん

ぴん

ぴん

すっきりされた
ようですが…♡
これでご満足
されましたか？



あっ♡
その…私は
この後、ご奉仕が
残っておりますし…

—でも、確かに
次の時間まで
少し余裕は
ありますので…♡



あーん♡
あーん♡



あーん♡
あーん♡

姫初め編へ続く♡



















